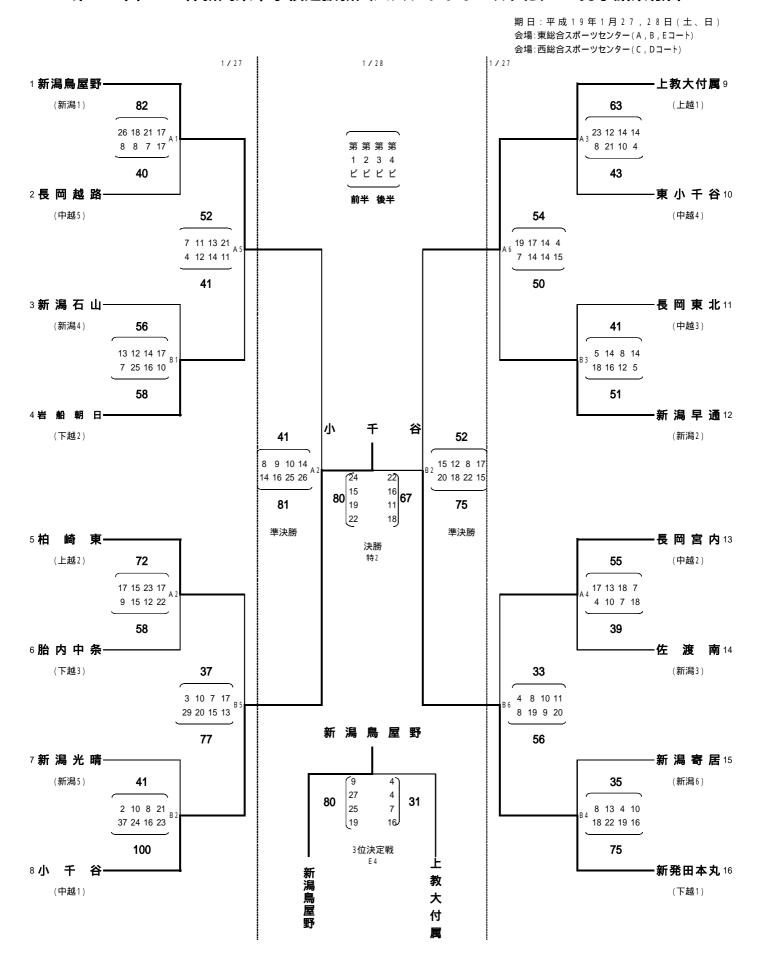
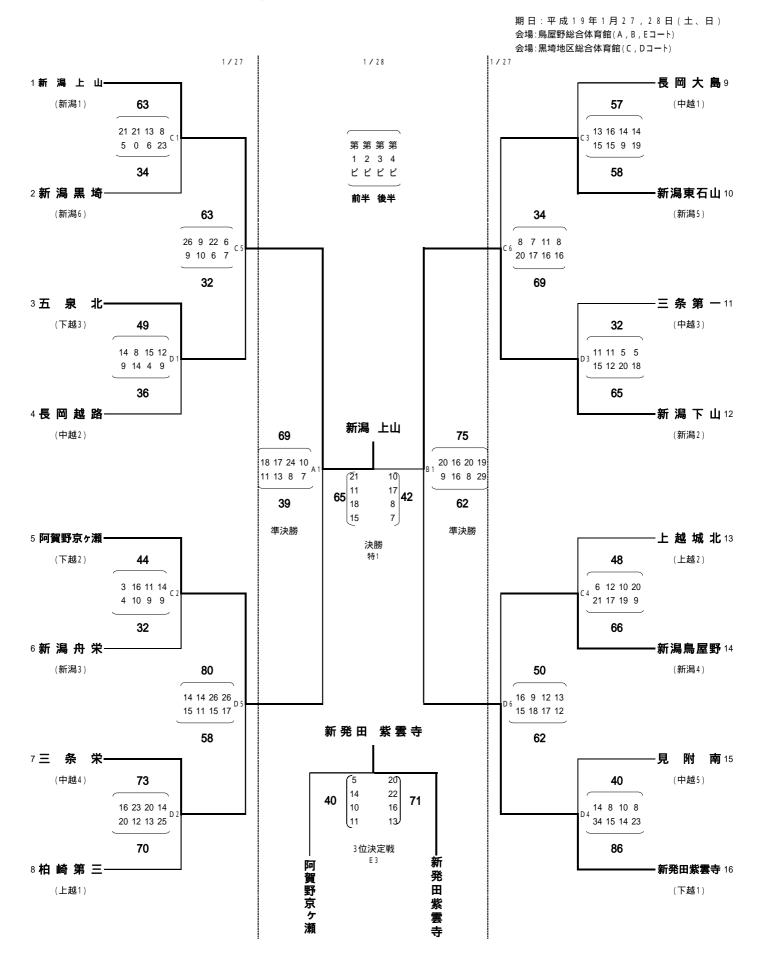
#### 第21回 BSN杯新潟県中学校選抜新人パスケットボール大会 男子結果報告



### 第21回 BSN杯新潟県中学校選抜新人パスケットボール大会 女子結果報告



# BSN杯新潟県中学校新人バスケットボール大会

## 男子総評

王者奪還を狙う本丸中学校と、昨年度覇者である鳥屋野中学校を準決勝で破った小千谷中学校の 対戦となった。双方ともハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。得点の取り合いと なるペースの速いゲーム展開で、小千谷はNo.4岩渕の1on1やNo.8村越のポストプレー、本丸 はNo.5本間の正確なシュートとNo.18富樫の3ポイントシュートなどで得点を重ね、24対22 の小千谷リードで第1ピリオド終了。第2ピリオドに入ると、本丸のディフェンスの粘りで小千 谷のオフェンスのペースを乱し一時リードするが、ポイントゲッターであるNo.5本間が3ファウ ルでベンチに下がると、小千谷は徐々にディフェンスからペースを取り戻し、39対38小千谷 リードのまま第2ピリオドを終える。第3ピリオドに入り、残り6分で本丸No.5本間が4ファウ ルで、リバウンドでがんばりを見せていたNo.14反町が怪我でベンチへ。本丸のオフェンスリズ ムが崩れ、小千谷がNo.5廣井のドライブインシュートなどで6点リードすると本丸タイムアウ ト。しかし徐々に点差は開いていく。残り2分小千谷9点リードの場面で本丸No.5本間がコートに 戻ると、今度は小千谷のNo.4岩渕が怪我で一時ベンチへ。小千谷はこのピンチをNo.6和田の3ポ イントシュートなどで切り抜け58対49小千谷9点リードで第3ピリオドを終える。第4ピリオド も、一進一退の点の取り合いとなり、残り2分でも9点の小千谷リードは変わらず。残り1分1 2点差になったところで本丸タイムアウト。ゾーンプレスをしかけるが、80 - 67で小千谷が 逃げ切り、平成8年以来2度目の優勝を飾った。常に声を出し攻守共にチームを引っ張るNo.4岩 渕を中心とした小千谷の今後の更なる躍進が期待される。敗れはしたものの、抜群のシュートセ ンスでチームの攻撃の中心であるNo.5本間、1年生ながら夏の全国大会でポイントガードをつとめ3ポイントシュートやドライブイン、ゲームメイクで観客を魅了したNo.18富樫を中心とした 本丸も最後まであきらめず戦い、目が離せないゲーム展開で決勝戦にふさわしいゲームとなった。優秀選手賞には、小千谷No.4岩渕、No.8村越、本丸No.5本間、鳥屋野No.13飛田野、上越教 育大附属No.4小山が選ばれた。

## 女子総評

女子決勝は、昨年の全中ベスト16メンバー2人が残る上山中学校と、3年連続の決勝進出 を目指した紫雲寺中学校を準決勝で破った下山中学校の新潟勢同士の対戦となった。お互 いにハーフコートマンツーマンでゲームがスタート。10、上山はNo.8小林、No.12小野澤の 高さを生かしたリバウンドシュートやポストプレーで確実に得点。 下山はNo.5田中、No13田中 の1対1で対抗するが、なかなか得点につながらない。上山はNo.4大柴のアシストから速攻を 連続して決めるなど上山ペースで試合が進む。2Qに入ると、下山がディフェンスのプレッ シャーを強めパスカットからの速攻でリズムをつかみNo.4石山のなどの活躍で徐々に点差を つめ32対27の5点差で前半を終了する。3Q、上山No.16金持No.4大柴のドライブや3Pが 決まりだし、徐々に点差が広がっていく。下山はNo.13田中を中心に攻めるがなかなか決まら ず、15点差で終了する。4Q、上山はNo.8小林の体格を生かしたプレーなどで順調に得点を 重ねる。後半に入り、勢いを取り戻した上山の厳しいディフェンスに苦しいシュートが続く下山 は、残り4分3回目のタイムアウトを取り、ディフェンスを2 - 2 - 1から2 - 3に変え、ボールを 奪いにいくが、No.4大柴やNo.5広瀬が落ち着いてボールを運び、最終的に65対42の大差 で上山中学校が4年ぶり3回目の優勝を果たした。キャプテン大柴を中心に各ポジションに 優れた選手を配置した上山中学校のうまさが光るゲームであった。また、敗れはしたが最後 まで果敢にボールを追いかけ続けた下山中学校の今後の巻き返しに期待したい。

3位には、ともに1年生が中心の紫雲寺中学校と京ヶ瀬中学校の下越の2チームが入り、今後の成長が期待される。大会優秀選手として上山No.4大柴、No.5広瀬、下山No.4石山、紫雲寺No.6遠藤、京ヶ瀬No.5小林の5名が選出された。

制作:県バスケットボール協会広報委員会